

NEXT
55



みんなの力で、みんなの幸せを
SAWARABI

さわらび

- 1 **表紙** ガーデニングを行いました。
～障害者福祉サービス事業所 すみれ～
- 2 **医学
講話** 遺伝性脊髄小脳変性(SCA1)2例の姉妹例の骨格筋及び
腓腹神経生検と中枢神経の病理学的検討(前編)
◆福祉村病院脳神経内科/日本神経内科学会専門医/
日本臨床神経病理学会会員/日本内科学会学会員 **横井 風兒**
- 6 **特集** 社会福祉法人 家族会総会

2026 **6**
vol.638



医学講話

福祉村病院脳神経内科／
日本神経内科学会専門医／
日本臨床神経病理学会会員／
日本内科学会学会員

横井 風兒



遺伝性脊髄小脳変性 (SCAI) 2例の 姉妹例の骨格筋及び腓腹神経生検と 中枢神経の病理学的検討 (前編)

私は脳神経内科専門医として長期患者さんを診察してきました。

脳神経内科学は中枢神経（大脳小脳及び脊髄）疾患のみならず筋肉及び末梢神経疾患を対象としています。したがって脳神経内科領域の疾患を病理学手段にて追及する場合対象は中枢神経（大脳小脳及び脊髄）筋肉や末梢神経まで広がることとなります。福祉村病院の患者さんは主に認知症患者であり神経病理の対象は中枢神経にほぼ限定されているようです。本症例の病理学的検討では中枢神経のみならず骨格筋及び末梢神経の病理学所見を得ることができましたので供覧いたします。

私は2人の姉妹の遺伝性脊髄小脳変性症 (SCAI) を経験し長期間

経過を追うことができました。生前骨格筋生検及び腓腹神経生検を

施行し2人が他界した直後に剖検することができ中枢神経系の病理学的検討を行うことができました。SCAIとは筋病理及び腓腹神経神経が報告されたことがありませんので筋と末梢神経に主体をおいて報告します。

遺伝性脊髄小脳変性症のうちの1型 (SCAI) は常染色体優性遺伝形式をとる小脳性運動失調症を主体とする変性疾患です。SCAIは原因遺伝子 (ATXN1) から翻訳される ataxin-1 の3つの塩基 (CAG) の繰り返し配列が異常に伸長するトリプレットリピート病 (ポリグルタミン病) です。神経症状の多彩性は3塩基 (CAG) の繰り返し配

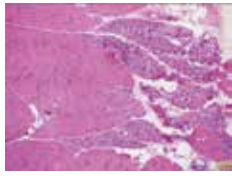
記載することができませんでした。病歴については2姉妹のうち姉に限定して記載することにしました。

「病歴 姉妹」

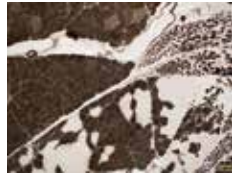
発症当時は小脳性失調症、軽症の認知症及び軽度の全身性筋萎縮を認めた。②家族歴があり遺伝子検査により遺伝性脊髄小脳変性症 (SCAI) と診断した。③その後10年間神経筋症状は緩徐に進行増悪し失調症状 認知症及び全身性筋萎縮の増悪 不随意運動 (左半身主体のジストニア) 及び自律神経症状 (便秘 尿糞失禁) 等出現し神経症状は多彩になった。さらに大脳白質の陳旧性多発性ラクナ梗塞の合併を認めた (この虚血性病巣は神経症状を修飾していると思われる) ④電気生理学的検査では筋電図上神経原性障害を示し末梢神経電動速度は正常であった。⑤71歳で死亡 全経過10年。

「電気生理学的検査」全身性筋萎縮及びごく軽度の知覚障害を呈した。電気生理学的検査では筋電図上神経原性奥部障害を示し末梢神経伝達速度は正常であった。 「頭部MRI」では小脳のびまん性萎縮 第4脳室の拡大及び大脳白質主体の高信号を認めた。

生検筋：神経原性筋萎縮



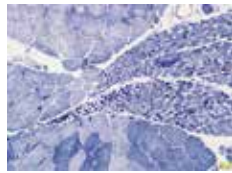
HE 染色



ATPase 染色



mGT 染色

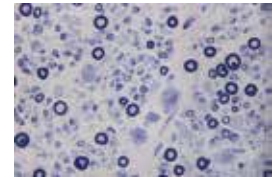
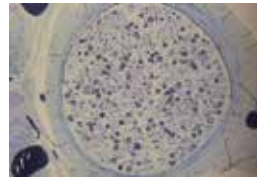


NADH-TR 染色

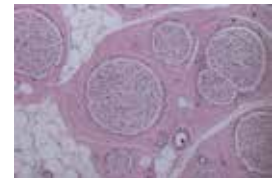
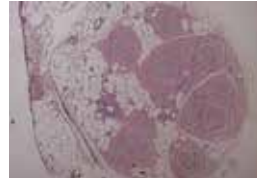
筋病理所見は small to large group atrophy 及び fiber type grouping が認められ慢性的脱神経と神経再支配を反映した神経原性筋萎縮所見を示した。

生検腓腹神経の病理所見

トルイジンブルー染色



HE 染色



有髄線維数は大径有髄線維及び小径有髄線維共に軽度低下していた。髄鞘の菲薄な神経線維も散見

脳幹病理

患者



中脳



橋

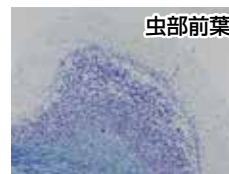


延髄

舌下神経核の減少を認めるが舌筋はかなり良く残存。前庭神経下核 内側視状束核の脱落 下オリーブ核の背内側の細胞脱落を認める。青斑核の軽度減少を認める。黒質の細胞脱落は軽微である。中小脳脚 上小脳脚は比較的保たれている。

小脳病理

患者

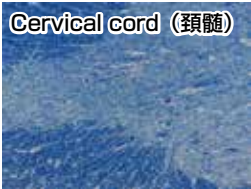


虫部前葉

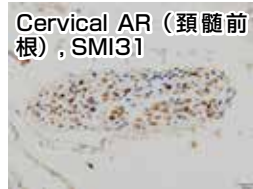


小脳皮質は分子層 Purkinje 細胞 顆粒細胞層の3層が軽度に萎縮し Purkinje 細胞の軽度の脱落を認める。小脳歯状核は軽度のグリオーシスと grumose 変性を認めるが 神経細胞脱落は軽い。

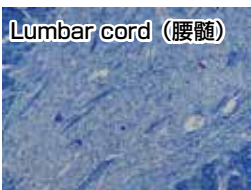
前根および後根病理



Cervical cord (頸髄)



Cervical AR (頸髄前根), SMI31



Lumbar cord (腰髄)



Cervical PR (頸髄後根), SMI31

頸髄及腰髄の前核では前核細胞の高度の脱落を認める。前核細胞の高度の変性脱落の結果前根は細くなり軸索の減少を認める。後根は前根に比して明らかに太いがやはり軸索の減少を認める。

脊髄・前根後根病理

患者



脊髄横断面は後索の淡明化 前核細胞は頸髄から腰髄まで高度に減少しグリオーシスを認める。Clarke 柱の神経細胞は高度に脱落し脊髄小脳路の変性を認める。

福祉村病院 地域包括ケア病棟 医師
東京医科歯科大学(現東京科学大学)名誉教授
日本臨床寄生虫学会 理事

太田 伸生

◆ネオウイルス学◆の展開

◆はじめに(自己紹介を兼ねて)

私は今年4月から福祉村病院で勤務しています。1977年に信州大学を卒業し、東京医科歯科大学大学院を修了しました。臓器移植抗原であるHLAの遺伝学、免疫学の研究を行いました。感染症研究にも惹かれていました。私が少年期を過ごした福岡県南部の風土病であった日本住血吸虫病への住民の恐れを知っていましたし、その後、アジアやアフリカでの熱帯感染症対策で関わった流行地の人々の病気への想いに接し、感染症の問題の大きさをひしひしと感じました。2000年からはアフリカのガーナにある野口記念医学研究所で Dengue 熱、薬剤耐性菌、結核、マラリアなどの研究をガーナ人の仲間と進めました。私にとって野口英世はアフリカを語る上で最大のキーワードであり、野口が西アフリカに残した足跡に大きな感慨を覚えます。さて私は寄生虫病に関わって来た身ながら、ウイルスの話題

を紹介します。福祉村病院のウイルス学がご専門の先生には恥ずかしいと思います。

近代医学で大きな変遷を遂げた分野として感染症があります。19世紀に大きな進展を見た病原細菌学の中心で、いわゆる「濾過性病原体」の存在に人々は気づきました。それが今日私たちが知るウイルスだったのですが、20世紀にウイルスが可視化されて以来、病原ウイルスの探索がウイルス研究の中心であったことは医学の当然の使命でした。インフルエンザ、天然痘、昨今の新型コロナウイルスなど、病原ウイルス学研究が人類の健康に貢献した例は枚挙にいとまがありません。しかし、全てのウイルスが病原性を示すわけではありません。地球上には10個以上という天文学的な量のウイルスがばら撒かれています。そのうち人や動物に病気を起こすのはごく一部に過ぎません。ではその他大勢のウイルスは何をしているのでしょうか。病原ウイルス学から離れて、ウイルスを地球の生態環境の構成要素として研究する意義が認識されており、それが「ネオウイルス学」です。

◆ウイルスと環境との関わりとは

ヒトゲノムの8%以上はウイルスに由来しています。数億年前に感染したウイルスが、そのまま私たちのゲノムに居着いてしまった「内在性ウイルス」です。哺乳動物の胎盤形成に関わる遺伝子はその例です。また、私たちの腸内細菌は健康維持に欠かせませんが、腸内細菌も無数のウイルスを保有しており、健康成人は10個以上のウイルスと共にあると推定されています。それらのウイルスは、人に直

接病気を起こすものではありませんが、ともあれ私たちはウイルスと共に生きています。

環境におけるウイルスの所作として有名なのは、海洋プランクトンに寄生するウイルスによる赤潮の発生です。プランクトンの「常在ウイルス」が、生息環境に応じてプランクトン増殖の加速/減速のスイッチを握っていて、状況によっては赤潮として莫大な経済損失をもたらす原因になることが知られています。これはウイルスによるプランクトンの病気の結果ではありません。

◆寄生虫の「寄生ウイルス」の探索

私は食中毒で知られるアニサキスという寄生虫でウイルスを探すことにしました。今日の分子生物学の発展により、未知のウイルスや遺伝子の発見は「いぶん容易になりました。次世代シーケンサー(もはや次世代ではない...)と情報蓄積が進んだデータベースを活用してアニサキスにもウイルスが寄生していることがわかりました。私たちが発見したのは Betanodovirus 属のラブドウイルスで、約12,000のRNA塩基で構成されています。発見した大学院生の名前を取って Suzukana Betanodovirus と名付けましたが、アニサキス以外の寄生虫にも様々なウイルスが寄生していることがわかっていきます。

寄生虫というのは他の動物宿主主に侵入して居候する生き物です。その寄生虫がウイルスを持つことは、寄生虫が宿主動物にとってウイルスの運び屋になる可能性を意味します。ギリシャ神話の「トロイの木馬」、すなわち大きな木馬に兵士を乗せて敵

の城内に侵入させた話になぞらえて、トロイの木馬仮説を呼ぶことがあります(コンピュータウイルスの方が有名ですが...)。アニサキスの宿主であるサバの内蔵をPCRで調べるとアニサキスの寄生ウイルスの遺伝子配列を検出することができ、そこから、アニサキスがトロイの木馬なのかもしれない。ウイルスが寄生虫を上手に利用していると考えられますし、一方で寄生虫がウイルスによって代謝系に影響して虫の生存や発育に有利になる例も報告されています。

◆ネオウイルス学から学ぶことは?

ネオウイルス学は病原ウイルスの探索ではありませんから、ウイルスによつて起こる健康被害の解明は主目的ではありません。しかし、ウイルスを水、空気、気候などと同じ環境の構成要因として捉える視点は、ヒトを含む地球上のすべての生き物の生存をウイルスが左右することを意味し、私たちの健康にも影響しているかもしれません。その更なる理解のためには、人間を含む動物にどんなウイルスが存在しているかの情報を蓄積することです。全ての植物、昆虫、ダニ、クモ、ミミズなど手当たり次第に検討すると間違いなくウイルスが見つかります。ウイルスは地球上のほぼすべての生物の同伴者とみなすことができますでしょう。今後重要なことは、私たち地球上の生物が無数に存在しているのかを解明していくことです。例えば地球の環境変動が進む今日、私たちの生存環境中のウイルスによる影響を知ること、人類の未来も見えてくるかと思えます。

大規模災害を想定した防災炊き出し訓練 ～軽費老人ホーム 若菜荘～



4月17日に大規模地震を想定した炊き出し訓練を行いました。

若菜荘では、現在95名の比較のお元気な、ご高齢の方が生活されています。もし大地震が襲ってきたら、どう行動したらよいか？まず地震発生を知らせるアナウンスが館内放送で流れ、入居者様は、各部屋でヘルメットや防災頭巾を着用し、身体を小さくし身の安全を確保します。次に、6名の職員が各部屋を1部屋1部屋見てまわり、安否確認を行いました。その後、中庭にて非常食を使い炊き出し訓練を行いました。献立は、アルファ米の白米を中心に、温かい汁物として豚汁、甘味のある副菜としてかぼちゃのいとこ煮を提供しました。アルファ白米は1箱50人分で説明書では水8ℓを使用となっていたのですが、1ℓくらい多めに水分を増やすと、柔らかく美味しい白米になりました。アルファ白米は水を注ぐだけで調理できるため対応しやすく、災害時の主食として有効であることを再確認しました。かぼちゃのいとこ煮は、小豆も入りやさしい甘さでした。豚汁はカセットコンロを6台使用し温め、野菜や豚汁からしっかりと栄養がとれ、味も普段の食事に近い味わいで災害時の温かい食事として非常に有効だと思いました。温かい汁物は体をほぐし非常時でも心身ともに疲れ切った時に心が落ち着き、生きる力を与えてくれます。今回の訓練を通して、非常食の活用方法や、入居者様に非常食の味や食べやすさを体験していただく大変良い機会となりました。

いつ発生するかわからない自然災害に備え、今後も訓練を通じて実践的な学びの場を増やしていきたいと思います。

(末松)



特集

社会福祉法人 家族会総会

障害者支援施設 あかね荘

5月17日14時～しろがねをお借りして、2026年度第1回あかね荘家族会総会を実施しました。

21名のご家族にご参加いただき、自治会役員紹介、家族会役員紹介、職員紹介、2025年度のあかね荘事業報告・家族会決算報告及び2026年度日中活動の説明、あかね荘における日課や行事予定等の説明をさせていただきます。

より良い支援を行うためには、ご家族との連携は欠かせません。今年初めての試みとして、ご家族と職員の交流会を茶話会形式で行いました。会場の都合により、親御様世代と兄弟従兄弟様世代の二つのグループ



第1回あかね荘家族会総会・交流会の様子



第1回あかね荘家族会総会の様子

に分れ、明日香のクッキーを囲みながら交流を深めました。ご家族からは、ご自宅での様子はいかががうことができ、利用者様の新たな一面を知る機会となりました。今後の支援にも活かしていきたいと思えます。
(高橋)

障害者支援施設 珠藻荘

4月29日、珠藻荘2階多目的ホールにて「令和8年度第1回珠藻荘家族会」が開催されました。当日は過半数となる25名のご家族が出席されました。

施設運営に際し、ご家族との繋がりがや信頼関係の構築はなくてはならないものです。当日は石川忠彦家族会会長の施設長、自治会会長の皆様からの挨拶に続き、令和8年度の事業計画や予算報告などが行われました。その後の意見交換では、ご家族から様々なご要望が出されました。今年度はご家族の皆様にご参加い



ただく交流会を大切にしていける方針であり、普段の様子を知っていただくためにも、施設活動へのご参加・ご協力をお願いいたしました。

また、個別支援計画書やリハビリ実施計画書、栄養ケア計画書等をもとに、今年度の支援内容を説明させていただきました。

連絡事項では、見守りカメラの設置や、今後の新たな連絡手段となる「LINEの利用」について事務局よりご案内いたしました。さらには今後の活動予定として、8月11日の「親子福祉」、11月3日の「文化祭」にて利用者様と福祉村内を散策する計画や、10月12日に「第2回家族会」を予定していることを報告いたしました。

家族会終了後は、居室にて久々の面会を行っていただき、笑顔溢れる時間となりました。

今回、家族会に欠席されたご家族へは資料と議事録をお送りしております。

5月27日にはボランティアによる音楽コンサートも開催予定でご家族の皆様との交流の場を計画しています。

今後とも珠藻荘では、利用者様とご家族の皆様の声に耳を傾け、安心・安全に過ごせるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。(岩水)

障害者福祉サービス事業者明日香

4月29日に家族会総会を開催し、29家族の皆様にご参加いただきました。

総会では、まず2025年度の事業報告および決算報告について説明し、続いて2026年度の事業計画案と予算案について説明を行い、全て承認をいただきました。

その後、今年度の家族会役員の皆様をご紹介し、8月に予定している勉強会の内容について意見交換を行いました。

勉強会につきましては、昨年度はたまたも荘支援センターの職員様を講師にお迎えし、日中活動先や居住の場を退所した後の行き先について、センターでの具体的な事例を交えてお話しいただきました。今年度は、より身近なテーマとして、明日香で実際にあったケースを取り上げながら、将来の生活の選択肢や支援の方向性について考える機会とする予定です。

ご家族からのご要望があれば、個々のケースに応じた勉強会や情報提供の場も随時設けていきたいと考えております。

今後も、ご家族との連携を大切にしながら、利用者様へのより良い支援と施設運営に努めてまいります。

(安田)



特別養護老人ホーム さわらび荘

さわらび荘では、4月29日に家族会総会を行いました。15名のご家族に参加いただき、昨年度の決算報告及び今年度の予算、活動計画案の承認をいただきました。

また、感染症の予防や入居者の皆様の健康増進のため、最新式の空気清浄機であるAirdogを3台レンタルさせていただきました。これは電磁波により従来の空気清浄機では吸着することのできない微粒子も除去できるもので、ウイルスによる感染症への効果も期待されます。

最後に、家族会から玄関前の花壇と施設内のワックスがけの費用負担をいただきました。総会では苗の植え付けも行っていました。総会後もご家族の皆様と共同で行事を行いながら、入居者の皆様のより良い生活の実現を目指していきます。

(鳥居)



地域密着型サービス事業所常盤

4月29日午後、9家族10名のご家族に参加いただき家族会を開催いたしました。

昨年実施した「満足度アンケート」をもとに、不審者が侵入した際の対応について相談させていただきました。また、令和7年度の活動報告をし、繰越金で特養ではポータブル電源と防災用品、グループホームでもポータブル電源を購入させていただいたことを報告させていただきました。また、令和8年度も繰越金で、特養は福祉用具などの購入、グループホームは教養娯楽費などの購入を検討しています。

最後に、いつも入居者の皆様を召し上がられている食事を試食していただきました。ご家族からは「どんな物を食べているのか分かって安心しました」とお言葉をいただきました。(藤原)



グループホーム 白珠

5月11日、家族会総会を白珠で開催しました。5名のご家族が参加されました。

職員から野菜の苗を植えようというアイデアが以前よりあり、入居者様に新たな楽しさを持っていたため、今回の家族会を機会に白珠菜園を作りました。家族会会長をはじめ、入居者様と一緒に野菜の苗を植え、土の感触も楽しんでいただきました。

畑にはスイカやキュウリ、プランターにはミニトマト、ナスなどが植えられ、「楽しみだね」と、皆様お話しも盛り上がりされました。また、経験者の方が育て方のコツを色々教えてくださいました。

今後は入居者様と職員で毎日水やりをしながら成長を楽しみに、たくさん収穫できることを心待ちにしています。

(島本)



特別養護老人ホーム第二さわらび荘

4月29日、第二さわらび荘にて家族会総会が開催されました。過半数以上の出席(委任状含む)により開催要件を満たし、すべての議案が承認されました。

2025年度は月2回の「家族会デー」や夏祭り等の行事を実施いたしました。また、経費節減へのご協力や予備費の活用により、超音波赤外線センサー3台と車いす用体重計の購入を行い、利用者様の重度化予防・安全対策に充てることができました。

役員改選では新たに3名のご家族を役員としてお迎えし、2026・2027年度の新体制がスタートしました。

2026年度は、4月から平日の面会制限が緩和されたことを受け、面会時の書類手渡しによる通信費削減や、夏祭りや敬老会、クリスマス会などの各種行事を企画しています。直近では、6月11日にゴーヤの苗植えを実施予



定です。ゴーヤは成長することで西日を防ぐグリーンカーテンとなり、暑さ対策と省エネに役立つてくれます。また日々のゴーヤへの水やりを利用者様自身が行うことで、植物の成長を見守る楽しみや

「自分が育てている」という実感が生まれ、意欲や生きがいにもつながります。こうした日課が、利用者様の心身のケアにも役立ちます。

総会終了後には、引き続き同会場にて非常食の試食会とケアプラン説明会が行われました。試食会では非常食を実際に味わっていただき、いざというときの備えについて参加者で共有いたしました。また、ケアプラン説明会では、個々の利用者様の状況や今後の支援の方針について職員からご説明し、ご家族との理解を深める場となりました。

今後も第二さわらび荘では、利用者様とご家族の皆様が安心して過ごしていただけるよう、施設一丸となって取り組んでまいります。(塩見)



特別養護老人ホームカサブランカ

5月20日の14時半から家族会総会を開催し、9組11名のご家族にご出席を賜りました。

今年度4月から始めた「こども食堂ふえりこ」について、ご家族よりご質問をいただきました。関心をもっていただけたことが嬉しく、今後の張り合いにもなります。それに伴い、毎月の家族会デイを、こども食堂開催日の第3土曜日に変更いたしました。ランチやボランティアとしてのご参加をお待ちしております。



ダブル電源を購入してくださいました。フィットネスバイクは足の血流を促し、筋力や体力維持の運動に、ポータブル電源は防災や非常時に想定される、停電時の電源として活用させていただきます。

また総会終了後には、ご家族より利用者様へ母の日のプレゼントとしてお花を贈呈。ユニットのリビングが彩り華やかになり、毎日、愛でております。様々なご協力、お礼申し上げます。(小林)

グループホームフジ

4月24日14時30分から、「2025・2026年度 フジ家族会総会」を1階多目的室で開催いたしました。当日は、ご家族4名が参加され、委任状11家族分と合わせて過半数以上の出席となり、開催要件を満たしました。

事業報告では、すいか割り大会、夏祭りの報告をいたしました。



会計報告では、家族会費の中から、コールマツト1台と、フジオリジナルTシャツ20枚の購入についてご支援をいただいたことをご報告しました。コールマツトは、夜間の入居者様の転倒予防に役立っています。また、オリジナルTシャツは明るいピンク色で胸に「グループホームフジ」背中には「FUJI SAWARABI」の刺しゅうがあります。毎年参加するグループホーム協会主催の輪投げ大会など、入居者様と職員が一緒に活動、活躍する時に着用しています。今まで以上に一体感が生まれました。

(白井)



VR体験と施設見学会

～地域密着型サービス入事業所 常盤～

4月16日に「運営推進会議」を開催しました。当日は、入居者様のご家族や他事業所のケアマネさんなど11名にご参加いただき、大塚製薬様ご協力のもと「VRを使った認知症勉強会」を行いました。その後、施設見学会を開催し、「小規模特別養護老人ホーム」「認知症対応型グループホーム」「認知症対応型デイサービス」が同一建物内にある常盤の特徴や雰囲気を見ていただきました。

今後もこのような機会を大切にし、ご家族やケアマネさんと情報を共有しながら、より良い施設になるよう努力してまいります。
(藤原)



利用者様の食事の試食会をしました

～障害者支援施設 あかね荘～

4月21日、利用者様の食事の形態を検討するために、職員による試食会がありました。あかね荘では様々な食形態の利用者様がいらつしやり、利用者様の嚥下状況にあった食事を安全に提供できるようにしています。

嚥下状況は人それぞれで、食事の大きさやなめらかさを利用者様に合ったように考えないとけません。実際に職員で試食をし、「丸呑みしてしまう利用者様にはこの方がいい」「噛むことができる利用者様はこのくらいの方がいい」等、支援員、栄養士、看護師と、多職種を交えて話し合いをしました。
(伊藤)



非常食試食会

～特別養護老人ホーム第三つむぎ荘～

4月9日、非常食を作っている業者に来荘していただき、非常食の試食会を開催しました。

会場には白がゆ、わかめご飯、五目ご飯などの主食に加え、煮込み料理やカレーなどの惣菜も並び、見た目にも普段の食事と遜色ないラインナップでした。参加者からは「思っていたより美味しい」「温めなくても食べやすい」といった声が多く聞かれた一方で、「味が濃く感じる」「水分が欲しくなる」といった意見もあり、実際の避難生活を想定した際の課題も見えてきました。

今回の試食会を通じて、日常と非常時をつなぐ新たな視点を得ることができました。
(広山)



たまも亭開催しました

～障害者支援施設 珠藻荘～

今年度もレストラン「たまも亭」が始まり、4月22日に行いました。

このレストラン「たまも亭」は利用者様が一番楽しみにされている行事で毎月1回開催しています。

たまも亭のメニューは利用者様からの希望を募り、その希望の中より季節に合わせたものを取り入れ、3～4食の中より1食選んでいただく選択メニューとして提供されています。

今月は「小麦の奴隷パン」と「ミートスパゲッティ」、「ロールキャベツ」の選択メニューとなり利用者の皆様もご自身で選択されたメニューを笑顔で召し上がっておられました。

今後も利用者の皆様喜んでいただけるメニューを提供していけるように取り組んでまいります。
(岩水)



行事報告

〜福祉村障害福祉サービスマニエール所しるがね〜

4月10日、桜祭りを行いました。お花紙で立体的な桜の花を作り壁に飾り付けをしました。簡単な作業に参加したり、手先が器用な利用者様は、一人で作品を完成させていました。施設内がいつきに華やかになりました。

(伊藤)



〜障害者支援施設あかね荘〜

4月16日、珠藻荘にて、「ファッションセンターしまむら」による、あかね荘、珠藻荘の利用者様むけの衣類などの出張販売が開かれ、あかね荘からは20名が参加しました。

このイベントは、普段外出が難しい施設利用者様に買い物を楽しんでいただくため、ファッションセンターしまむらが展開している買い物支援サービスマニエールを活用したもので、毎回大変ご好評いただいております。

(真鍋)



あかね荘には、季節を感じられるような装飾が荘内にほどこされています。今月は、あかね荘で実施している創作・教材教室の利用者様が教室に来ていただけの外部講師と一緒に、母の日をイメージした花束を色とりどりの画用紙で作成しました。作成した利用者様は、あかね荘での役割ができたことで嬉しい、また飾り付けの作成を頑張ったという声が聞かれました。

(香名)



〜軽費老人ホーム若菜荘〜

4月16日に6名、20日に6名と2日間に分けて、幸公園の藤の花を見に出かけました。他の施設の方も沢山来られていました。初めて参加された入居者様は公園の大きさに驚いて「こんなにきれいだとは思わなかった」と話されました。

(古川)



〜障害福祉サービスマニエール所すみれ〜

4月20日幸公園に行ってきました。色とりどりの花が咲いており、春を感じられました。

(宮下)



〜福祉村保育園〜

5月5日の子どもの日にちなんで「こいのぼり会」を行いました。色とりどりのパネルを使って由来のお話を聞き、「こいの滝登りゲーム」で楽しみました。元気よくこいのぼりの歌をうたって楽しい雰囲気の中、端午の節句をお祝いしました。

(杉浦彩)



日々彼是

谷さゆり

体温調節の難しい季節には酒粕

6月はいつも体温調整に悩まされます。外気温も暑かったり、肌寒かったりで常時長袖着用か外出時は半そでに長袖の上着を着るようになっていきます。その一方で接触冷感素材のものや風の通る通気性のある服を着て公共交通機関を利用すると冷房で結構寒かったりします。今年は5月から何度も夏日を記録し屋内と屋外の気温差に慣れる事はありません。でも今年は昨年よりは良さそうです。4月から朝食は粕汁味噌汁をいただくようにしたところ体の冷えが以前よりましになりました。起床後、お鍋にキノコや野菜などを入れ一緒に酒粕大さじ1杯を入れてぐつぐつと煮込みます。煮込んでいる間は洗顔とスキンケアでしっかりと花粉症対策を行います。そのあとで鍋を見るとよい具合に煮詰まっています。はじめは味噌を入れずに粕汁としてあつあつの汁だけを飲みます。甘くない甘酒のような甘みと野菜のだしが感じられ

ます。そのあとに味噌を入れしばらく放置、その間にお茶や目玉焼きなどほかのおかずの準備をします。味噌が溶けて飲み頃の温度になったころを見計らってお椀に注ぎ入れたら朝ごはん完成です。この時期は朝ごはんを食べるときは汗をかいても良いようにお行儀は悪いのですが寝巻か下着の上に一枚羽織る程度の薄着で過ごすことが多いのですが腹巻をしなくてもお腹周辺は暖かいです。調子よいです。また酒粕を使った塩酒粕を作ってお肉など下味をつけて冷凍保存しています。しっかりとした味がついて肉の臭みもなく本当においしいいただけます。塩こしょうでつける下味も好きなのですが酒粕は発酵させなくてもすぐに塩酒粕が作れるので楽です。酒粕150グラム、水150ml、本みりん50ml、塩40グラムの材料すべてをミキサーに入れ攪拌し滑らかなペースト状にすれば完成。超簡単ですよ。新酒が出回るころ、豊橋のとあるスーパーでは蓬莱泉の酒粕がおいしかったです。蓬莱泉の酒粕はまろやかで優しい味があるので。見つけたらすぐに購入して粕汁にしています。今の季節にはもう販売していないのはちょっと残念です。いろいろ調べればお好きなお酒の銘柄の酒粕が手に入ると思っています。今現在、冷蔵庫には上善如水の酒粕があります。お取り寄せではなくスーパーに普通に売っていました。初めて使うのでとてもワクワクしています。

Vol.138
relay column

さわらび会のわ

若菜荘 介護士
辻村 佳大



私は若菜荘で働かせていただき二年

山の経験をさせていただきました。

中でも印象に残っているのは入社して最初の仕事でもある、入居者様のお名前を覚えることです。若菜荘を利用されている方は約九十五名。この人数を相手にどのように接して行けば良いか、どのように覚えたら良いかとても悩みました。しかしその悩みはすぐに解消されました。入居者様の方から私に積極的に話かけてくださり、名前を間違っていると呼んでも笑って励ましてくれました。そうして会話をしている内に自然とお名前を覚えることができました。一年経った今でも入居者の皆様や先輩方に助けてもらってはかりではありませんが、これからも学び成長していきたいと思えます。

私のさわらび

特別養護老人ホーム「さわらび」に在りて介護福祉士
 デイ・ドワイ・クルニアワン

出身 ● インドネシア
 ジョグジャカルタ
 学歴 ● 中部福祉保育医療専門学校



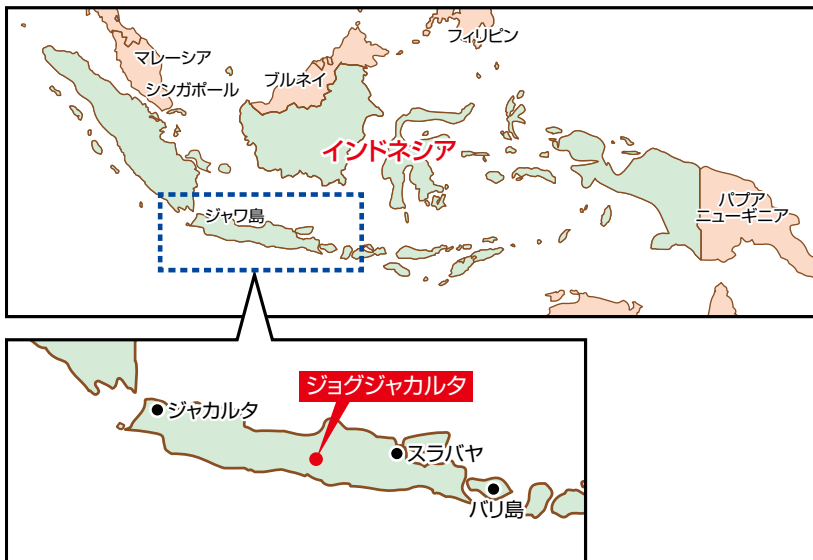
【前月からの続き】

ジョグジャカルタの食文化もまた魅力的です。代表的な料理はグデグで、若いジャックフルーツを長時間煮込んだものです。グデグには、ココナッツミルクとパームシユガー（または黒糖）からくる甘みとコクのあるドライタイプと、よりクリーミーで甘さ控えめなウェット（スープ状）タイプがあります。どちらも、ピリ辛のサンバル・クレチエックと一緒に食べると絶品です。クレチエックは、乾燥させた牛の皮を揚げてから煮込んだもので、ピリ辛でクリーミーなサンバル・クレチエックは、ドライタイプのグデグとの相性が抜群です。さらに、サテ・クラタツも有名です。これは、子羊の肉を一口大に切り、竹ではなく鉄の串に刺して炭火で焼いたものです。鉄串を使うことで、肉の中心まで均一に熱が伝わりやすくなります。通常、サテはピーナツソースや甘い醤油で味付けされますが、サテ・クラタツはグライ風のスープと一緒に提供されるのが特徴です。インドネシア料理の複雑なスパイス使いやココナッツミルクの使用は、筆舌に尽くしがたい独特の風味を生み出し、地域ごとに異なる個性を放っています。応じているのと似ているかもしれません。そして、最も有名なスナック



はバクピア・パトックです。この菓子は、何層にも重なったサクサクとした皮と、しつとりとした緑豆餡が特徴です。オリジナリティはありますが、現在では様々なフレーバーが楽しめます。「パトック」は元々その発祥の地の名前であり、かつては「Bakpia」の数字は、かつて製造元であった家屋の番号に由来しています。ジョグジャカルタを離れてから10年以上が経ちましたが、私の心に深く刻まれた、最も美しい思い出の一つです。世界的に有名ではないかもしれませんが、私にとってジョグジャカルタは、かけがえのない、最も特別な場所なのです。

インドネシア 中部ジャワ周辺の主要都市



第145回 さわらびキッチン 栄養士のつぶやき

福祉村病院 栄養士 杉村 ちひろ

じめじめとした暑い日が増えてきて、夏の始まりを感じるような季節になりました。今年4月ごろまでダムの水不足が問題となっていました。人の体も水分不足は大問題となります。人体の約60%は水分でできており、体重60kgの人なら約36ℓが水分となります。この水分が5%（約3ℓ）減るだけで脱水症状や熱中症の症状が出てきます。排泄や汗などで一日に2.5ℓほど失われるので、毎日同じ量の2.5ℓほど補給する必要があります。2.5ℓと聞くとそんなに飲めないと思うかもしれませんが、食事で1ℓ、体の中作られる水分0.3ℓがあるので、残りの1.2ℓを飲んで補えば大丈夫です。150mlのコップなら8杯分。朝起きて1杯、朝食時に1杯、食間に1杯、昼食時に1杯、食間に2杯、夕食時に1杯、入浴後に1杯くらいの間隔で8杯となります。暑さや運動などで汗をよくかいた時には適宜追加してください。飲む時は一気に飲むよりゆっくりに少しずつ飲む方が吸収が良くなります。飲むものは水や麦茶がおすすめて、利尿作用のある緑茶や紅茶、コーヒー、アルコールは排泄も増えるため注意が必要です。また、糖質が多いジュースやスポーツ飲料も糖質の摂りすぎや塩分過多になる場合もあるので飲みすぎには注意しましょう。

本格的に暑くなる前に、いつものくらの水分を飲んでおくかを確認してみましょう。少ないと思うようなら、意識して水分補給をするようにし、脱水や熱中症に備え、暑い夏を過ぎましょう。



◆病院介護医療院シラネム

- 4月14日 看護部長会議
- 15日 豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康相談を斉藤及紀子医師が行った
- シラネム幹部会
- 16日 病院幹部会理事長ゆかり副理事長参加
- 20日 報告会
- 21日 衛生委員会
- 22日 豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康相談を斉藤及紀子医師が行った
- 感染対策委員会
- 23日 CPOC
- 医療安全委員会
- 28日 看護部長会議
- 介護部主任会議

◆さわらび・白珠常盤

- 4月7日 職種別主任ケアマネ会議(白井秀(件)つじが丘地域福祉センター)
- 8日 牛川民生定例会(白井秀)青陵生涯学習センター
- 石巻民生定例会(件)石巻生涯学習センター
- 15日 居宅訪問(白井秀(件)ケアプランセンターあす)
- 16日 ケアマネ茶話会(白井秀、星野(件)つじが丘地域福祉センター)
- 健康チェック(白井秀、辻野)石巻老人福祉センター
- 21日 愛知県社会福祉協議会高齢者部会(太田施設長)名古屋
- 居宅訪問(白井秀(件)ケアプランひかり)
- 南部圏域ケアマネ茶話会(件)大清水地域福祉センター
- 職種別主任ケアマネ会議(件)大清水地域福祉センター
- 22日 職種別社会福祉士会議(石黒、小川)市役所保健部会(松下)Mega
- 23日 社会福祉士主体会(石黒(件)あじトピア)
- 牛川北町わくわく運動教室(松下、白井秀)浪ノ上会館
- 24日 地域ケア会議(白井秀(件)金田住宅)
- 29日 さわらび壮家族会総会
- 常盤家族会総会
- 30日 社会福祉審議会(太田施設長)市役所
- 認知症サポーター養成講座(白井秀、松下(件)石黒)創造大学
- 5月1日 団体連審査会(太田施設長)名古屋
- 4月30日 グループホームつちくちく(ハン)下

◆カサエエルデ編心編心クラブ

- 7日 カサエエルデ編心編心クラブ
- 8日 豊橋市介護保険関係事業者等連絡会運営委員会(山本施設長)豊橋市
- 韓国ハルリム大学病院大学校医療院見学
- 第33回さわらび壮家族会
- カサエエルデ特養グループホーム合同誕生会
- グループホームシラネム33階いちご狩り
- カサエエルデ見学会
- 13日 老人ホーム三河部施設長役員会(山本施設長)Web
- カサエエルデおしゃべりなごま
- 15日 第33回さわらび壮家族会役員会
- グループホームラジエールいちご狩り
- カサエエルデランチも食楽(あじトピア)
- 20日 グループホームラジエール誕生会
- 21日 愛知県社会福祉協議会高齢者部会常務委員会総会(山本施設長)名古屋
- 22日 第33回さわらび壮家族会
- 天伯家族会
- 24日 第33回さわらび壮家族会総会
- 27日 豊橋南口タリクラブ見学
- 29日 第33回さわらび壮家族会総会
- カサエエルデ家族会役員会
- 5月1日 愛知県社会福祉協議会社会福祉施設委員会名古屋

◆フエリス福祉社

- 3月23日 新規採用職員研修(4月30日)
- 7日 アロマハンドマッサージ(シラネム)
- 7日 習字(シラネム)
- 14日 習字(シラネム)
- 16日 ヨガクラブ
- 21日 習字(シラネム)
- 22日 誕生会
- 27日 歌声(シラネム)
- 28日 習字(シラネム)
- 4月7日 地域活動日
- 7日 若菜会役員会
- 8日 五月人形展示開始
- 9日 口腔体操
- 10日 若菜レクリエーション(あたまおしりゲーム)
- 14日 イオンショッピング
- 15日 つしりクリエーション
- 17日 大清水図書館外出
- 17日 全棟清掃(窓ふき)
- 喫茶(なかよし)
- 21日 愛知県社会福祉協議会常務委員会総会(施設長)
- 若菜レクリエーション(シラネム)ダンススイッチスポー
- 22日 ハンドマッサージ
- 27日 訪問理容
- 28日 誕生会
- 29日 大清水図書館外出
- 30日 ピアノ・シンポジウム(シラネム)
- 5月1日 ピアノ・シンポジウム(シラネム)

◆あかね荘

- 4月7日 栄養ケア検討
- 8日 嘱託医来診日
- 9日 非常食の試食会
- 知的障害者エス役員会(鈴木巴、木村、佐宗、河井)
- 10日 自立支援協議会就労部会事務局会(鈴木巴)あじトピア
- 11日 知的障害者エス練習日(鈴木巴、佐宗、河井)さくら
- 自立支援協議会生活支援専門部会事務局(鈴木巴、木村)あじトピア
- 14日 リーダー会議
- 自立支援協議会事例検討会(鈴木巴、木村)あじトピア

◆明日香明日香ホームすみれホーム

- 16日 自立支援協議会運営会議(鈴木巴、木村)あじトピア
- 16日 経営会議
- 豊橋市手をつなぐ育成会総会(河井)さくら
- 男性支援員会議
- 20日 自立支援協議会人材育成部会事務局会議(鈴木巴)
- あじトピア
- 23日 女性支援員会議
- 訪問理容
- 23日 防災訓練
- 23日 工賃支給日
- 23日 ケース会議日
- 29日 家族会総会
- 29日 家族会総会
- 4月11日 ヤクルト美肌塾(ハン)外販
- 15日 自治会日

◆すみれ

- 4月8日 おやつ作り(お好み焼き)
- 10日 桜祭り
- 15日 バス散歩(万場公園)
- 20日 おやつ作り(ホットケーキ)
- 22日 バス散歩(万場公園)
- 23日 外出イベント(イオン南)
- 29日 バス散歩(万場公園)
- 4月30日 バス散歩(岩屋緑地)
- 13日 おやつ作り
- 20日 バス散歩(幸公園)
- 29日 おやつ作り

◆各施設共通

- 4月9日 高齢福祉部
- 在宅医療福祉部
- 13日 障害福祉部会戦略会議(あじトピア)
- 14日 虐待・ハラスメント委員会
- 16日 出張しまむら販売
- 文化教室担当者会議
- 18日 子ども食堂
- 20日 さわらびグループ情報交換会
- 27日 早稲稲集会議
- 30日 さわらびグループ経営企画会議

さわらび会後援会寄附ご芳名

令和8年4月6日～令和8年5月5日

10,000 円

10,000 円

10,000 円

10,000 円

20,000 円

1,000 円

たくさんのご寄附ありがとうございました。

計 **61,000円**

現在までにご寄附いただきました金額は

902,972,561円

●福祉用具紹介のコーナー

アイソカルゼリーハイカロリー

介護する人・される人の食に関する悩みをサポートするために、栄養補助食品にできることはなんだろう。食べやすい・飲みやすいこと。おいしいこと。少量で栄養をきちんと摂れること。そして前向きになれる元気を届けること。「おいしそうに飲んでくれた」「つぎはどの味にしようかな」介護する人・される人の明るい声を増やしたいから。そのような思いから開発された栄養補助食品です。

★おすすめポイント★

①少量で効率よくカロリー補給

1カップ(66g)で、おかゆ約1杯分(全粥食230g)150kcal

②医療・介護現場でのシェア No.1

「アイソカルゼリーハイカロリー」は、食べやすさ、効率的なカロリー補給等をご評価いただき、多くの医療・介護現場で採用されています。

③おいしくて飽きない12種の味

④飲みやすいゼリータイプ

ゼリーの飲みやすさにこだわり、えん下が困難な方に適した物性が実現されています。

(木村)



えん下困難者用食品
許可基準II

販売価格: 12種12個セット2,112円 1個176円

問い合わせ先

福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

小麦の奴隷 閉店のお知らせ

R5年3月13日から明日香の就労継続B型従たる事業所として営業しておりました小麦の奴隷ですが、R8年6月6日をもちまして閉店する事となりました。これは、小麦の奴隷運営会社こむぎのとの5年契約の期間満了に伴うものです。

閉店に伴い従たる事業所は廃止し主たる事業所の明日香での作業となりました。

皆様ご愛顧いただき誠にありがとうございました。

(岸)



6月 さわらび大学

「夏に向けた熱中症予防運動」

2026.6.24(水) 13:30~14:30

＊お礼コーナー ありがとうございました＊

▼天伯町奥田様より

ネギ(天伯・第二さわらび荘)

こども食堂ふえりこ 移転リニューアル ～特別養護老人ホーム カサブランカ～



第1回カサブランカこども食堂ふえりこを4月18日11時～14時まで開催しました。

子ども25名、大人21名が参加してくださり、カサブランカで実施しているおしゃべり仲間の方にもお越しいただきました。
(白井)

次回は6月20日(土)11時～14時の予定です



編集後記

先月は各地で真夏日が観測されるなど、当に夏が来てしまったのではないかと心配していました。ただ、夏には寒冷前線の通過による降雨などもあり、気温20度を下回る、5月らしい気温となりました。ただ、暑さに慣れた体で肌寒く感じられた方も多かったようです。体温調整に良さそうな粕汁、今は上善如水の酒粕で作っていますが、蓬萊泉の酒粕より味がきりっとしているような気がします。蓬萊泉の酒粕はふわっとした感じでしたが、どちらも美味しく一杯目は粕汁、二杯目は味噌汁でいただいています。心配された水不足も度重なる雨のおかげで、ダム貯水率は回復し、作物も順調に育っています。福祉村周辺の畑でもタバコが元気に育ち始め、かわいらしい花をつけ始めました。タバコは園芸種ではなく、タバコの材料である葉を収穫するため許可制で栽培されているため、満開の花は切り落とされ、実を結ぶことはありません。いつ花が落とされてしまふのかドキドキしながら鑑賞しています。(谷)

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ ☎(0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デ ヴェルテ ☎(0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天白 ☎(0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎(0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180

